

# 清流の辺

令和6年6月6日  
丹波中学校 校長だより

## 上級生から1年生へ（卓球部）

放課後の卓球部の練習風景，新しく入部した1年生を上級生がリードする姿がありました。

様子を見ていますと，上級生が，「ラケットの向きはこうしてみるといいよ」「腕はこう振ってみて」と，1年生にアドバイスをしています。1年生は，真剣にそうした声を体現しようとしします。うまくいかなくても「だんだんできるようになってくるから」と，上級生から励ましの声。

こうした上級生の姿が，自然に，自主的にみられ，上級生をととても頼もしく思いました。丹波中卓球部の伝統が，こうした文化を生んでいるのだと思います。



卓球部の練習から

## 大豆づくりスタート

5月29日（水），本年度の大豆づくりがスタートしました。この活動は，丹波山村の保育所・小学校・中学校が一体となり，味噌をつくることをゴールに，一年をかけて取り組む活動です。

種植えの作業は，保・小・中学生からなる縦割りグループに分かれ進められました。中学生は，各グループのリーダーとして，園児・小学生の支援をしながら，頼もしく活躍してくれました。指導して下さった坂本さん，ありがとうございました。



園児・小学生を助ける中学生

## 舞茸学習会・伏せ込み作業

5月30日（木），小中学校合同による舞茸学習会・伏せ込み作業が行われました。

講師の丹波山倶楽部の皆さんから，ホダ木（舞茸の菌糸がついた原木）ができるまでについて説明を受けた生徒たちは，その数の多さや管理の大変さに驚いていました。

中学校に戻り，本年度の伏せ込みを行いました。経験者である2・3年生が，1年生をリードする場面も見られ，順調に作業が進みました。秋の収穫が楽しみです。講師の丹波山倶楽部の皆さん，ありがとうございました。



舞茸学習会の様子